
ウェルビーイング研究の第一人者と語る、“こころ”と“からだ”の話 在学生向けトークイベント「TUAD TALK」を11/29(水)に開催

東北芸術工科大学（学長：中山ダイスケ／山形市上桜田、以下本学）では、中山ダイスケ学長がファシリテーターとなり、学内外のゲストを招いてさまざまな分野の話題や学生に伝えたいことを掘り下げる、在学生対象のトークイベント「TUAD TALK」を毎月開催しています。

第6回となる本会は、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授で慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長、また本学の客員教授でもある前野隆司氏を招き、コミュニティデザイン学科准教授の矢部寛明と、こころとからだの「ウェルビーイング」についてお話しいたします。

前野氏はウェルビーイング（身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること）研究の第一人者で、著書「幸せのメカニズム」「幸せな大人になれますか」でも知られています。

本学では、学生相談室や保健室といったこれまでの学生支援体制をより多面的なものにするべく、それらをまとめる新たな活動拠点として「Student Support Center（通称：SSC）」を2023年4月に設置し、悩みを抱える学生への対応はもちろん、誰もが気軽に活用でき、そして元気をたくさん得られるような取り組みを次々に展開してきました。今回は、その取り組みの中の一つとなります。

つきましては、本イベントの様子をより多くの方に知っていただきたく、当日取材のお願いを申し上げます。

■TUAD TALK Vol. 6「こころのはなし」

日時：2023年11月29日（水） 18：00～20：00

会場：東北芸術工科大学（山形県山形市上桜田3丁目4番5号）本館4階408講義室

講師：前野隆司氏（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、
慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長、本学客員教授）、
矢部寛明（本学コミュニティデザイン学科 准教授）

ファシリテーター：中山ダイスケ（本学学長）

問い合わせ・取材申し込み：東北芸術工科大学 法人企画広報課（担当：有澤）

TEL：023-627-2246 FAX：023-627-2081 Mail：public@aga.tuad.ac.jp

■前野隆司氏 プロフィール

1984年東京工業大学卒業、1986年同大学修士課程修了。キヤノン株式会社、カリフォルニア大学バークレー校訪問研究員、ハーバード大学訪問教授等を経て現在慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授。慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長兼務。博士（工学）。著書に、『ディストピア禍の新・幸福論』（2022年）、『ウェルビーイング』（2022年）、『幸せな職場の経営学』（2019年）、『幸せのメカニズム』（2013年）、『脳はなぜ「心」を作ったのか』（2004年）など多数。日本機械学会賞（論文）（1999年）、日本ロボット学会論文賞（2003年）、日本バーチャルリアリティー学会論文賞（2007年）などを受賞。専門は、システムデザイン・マネジメント学、幸福学、イノベーション教育など。

【SSCについて】 <https://www.tuad.ac.jp/gg/interview/9815/>